



With/After コロナ時代における

# 自動車/モビリティ産業の変化の本質と 今後の成長戦略の在り方を提示する

講師



インテル株式会社 事業開発・政策推進ダイレクター  
(兼) チーフ・アドバンストサービス・アーキテクト  
名古屋大学 未来社会創造機構 客員准教授

のべ つぐお  
野辺 継男

(敬称略)

開催日時 ▶ 2020年 6月30日(火) 午後5時~午後7時 (開場: 午後4時30分)

会場 ▶ JPIカンファレンススクエア

東京都港区南麻布 5-2-32 興和広尾ビル ☎ 03-5793-9761

✦東京メトロ日比谷線「広尾駅」3番出口 徒歩3分✦

① 中目黒方面行きにご乗車の場合は最後尾、北千住方面行きにご乗車の場合は最前車輦

② 3番出口を出て右手に250歩程進み、最初の信号「広尾学園前」先の赤レンガビル。

③ 1階に輸入車のショールームがあり、ビルの中央に入口。

民間参加費 ▶ 1名 33,990円 (資料代・消費税込)

2人目以降 28,990円 (社内または関連会社で同時お申込みの場合)

行政参加費 ▶ 国家公務員・地方自治体職員の方は、1名 16,500円 (資料代・消費税込)。

その他 ▶ 本セミナーは、会場及び、ご自宅等ライブ配信受講のいずれかをご選択いただけます。  
参加お申込みはホームページからお願いいたします。

講義概要・項目

これまでの自動車産業やモビリティ産業における成長の前提が、国際的に COVID-19 によって大きく辻褄が合わない状況となり、EV化やMaaSによる公共交通機関を含めた持続可能なモビリティ事業の立て直しが急務となった。今後の成長戦略を模索する為に必要な、これまでとは大きく異なる技術や市場の方向性を解説させていただきます。

- COVID-19 以前から見られた自動車産業、モビリティ産業の変化
  - クルマ所有からシェアリングへの拡大
  - ライドヘイリング (Uber 等) の拡大と公共交通との共存模索
  - 投資環境の変化 (EV 化及び自動運転開発投資の困難性)
- COVID-19 による変化
  - 公共交通とライドヘイリングに急ブレーキ
  - 現在海外で見られるクルマ所有への回帰は短期的?
  - ウィルスとの共存: EV シフト+再生可能エネルギーへの移行
  - 欧州・中国と異なる日本・米国の動き
- 短期的課題: 公共交通の持続可能な事業への変革: MaaS による移動の分散化
  - 社会的距離確保、衛生対策
  - MaaS の本質
  - 自動化 (含: 自動運転) によるコスト削減 (損益分岐点の低下)
- 今後予測される中長期的変化
  - EV、自動運転技術の寡占化 (プラットフォーム化)
  - 日本でも予測される自動車産業の B2B 化 (フリート化)
  - フリート化がもたらす自動車産業の変化
  - 今後のステイクホルダーは誰か
- 関連質疑応答
- 名刺交換会 講師及び参加者間での名刺交換会を実施いたします。

【講師略歴】

1983年 早稲田大学理工学部応用物理学科卒。  
1990年 ハーバードビジネススクール MBA Alumni、ハーバード大学院 PIRP Fellow。  
1983年 NEC 入社。欧米市場での NEC AT 互換機事業の立ち上げ、国内市場での PC98 から AT 互換機への切り替え。並行してアナログ放送波・デジタル衛星放送向け EPG 開発、ブロードバンド VOD (ストリーミングビデオ) 開発、PDA 開発。  
2001年 ソフトバンク子会社としてオンラインゲーム会社を設立し CEO に就任。  
2004年 日産自動車入社。Vehicle IoT の開発・事業立ち上げ・統括。Vehicle IoT 事業本部及びシリコンバレーオフィスを設立。  
2012年 インテルに転職し自動運転及びモビリティサービスの事業開発と政策推進を担当。  
2014年 名古屋大学未来創造機構客員准教授を兼務し自動運転の技術開発。  
2011年に GSMA 2011 で "Award for the Best Mobile Innovation for Automotive and Transport" 受賞。  
IEEE やクルマと IT に関連する国内外の主要会議で頻繁に講演。各種政府委員会メンバー歴任。日経 BP 等で多数執筆。  
<所属協会・団体・学会等> 情報処理学会、人工知能学会、IEEE

○ 参加費

民間参加費▶1名 33,990 円 (資料代・消費税込) 2 人目以降 28,990 円 (社内または関連会社で同時お申込みの場合)  
 行政参加費▶国家公務員・地方自治体職員方は、1 名 16,500 円 (資料代・消費税込)。

その他  本セミナーは、会場及び、ご自宅等ライブ配信受講のいずれかをご選択いただけます。  
 参加お申込みはホームページからお願いいたします。

【参加申込方法】

- ① 申込用紙にご記入の上、FAX (添状不要) でお送りください。ホームページ・E-mail でのお申込みも受付けております。
- ② 折返し受講証、会場地図、請求書、振込依頼書をメールで送らせていただきます。(お申込日から3日過ぎても届かない場合はご連絡ください。)

【お支払い方法】

- ① 原則としてお送りした振込依頼書をご利用いただき、開催前日までにお振込みをお願いいたします。振込口座はセミナー毎に変わります。
- ② 取引銀行としてご登録の場合は、  
 三井住友銀行 本店営業部 当座預金 NO. 4 2 5 4 1 6 1 (株)日本計画研究所 (カブシキガイシャ ニホンケイカクケンキュウシヨ)  
 をお願いいたします。(お振込みの際、セミナー番号を入れていただければ幸いです。) ※ 振込手数料はご負担願います。
- ③ ATM 等でのお振込みの場合は、お名前の前に受講証の右下整理番号 (9桁) を入れてください。
- ④ 当日、会場でのお支払いはご容赦ください。 ⑤ 「振込金受取書」にて領収証に代えさせていただきます。
- ⑥ お支払いは原則として開催前日までとなっておりますが、貴社のお支払いサイクルがございましたら、お振込予定日をご記入ください。  
 振込予定日 ( 月 日 )

【セミナーのキャンセルとご欠席】

- ① お客様のご都合でキャンセルされる場合は必ず開催1週間前 (2020年6月23日) 17時までに FAX 又は E-mail にてご連絡ください。  
 その後のキャンセルは、お受けいたしかねます。
- ② 万一、ご本人様をご欠席の場合は、1) 代理の方のご参加、または 2) 当日配付の資料発送をもってご出席に代えさせていただきます、  
 ご参加費を全額申し受けさせていただきますので、ご了承ください。

【その他ご案内】

- ① 本セミナーは、ご参加者限定の特別セミナーのため、講義の録音、録画、撮影は固くお断りいたします。
- ② 災害時緊急避難場所は、会場から徒歩5分「有栖川宮記念公園」です。

日本計画研究所

JAPAN PLANNING INSTITUTE

〒106-0047 東京都港区南麻布 5-2-32 興和広尾ビル  
 URL <http://www.jpi.co.jp/> お問い合わせ E-mail [info@jpi.co.jp](mailto:info@jpi.co.jp)

ホームページ [www.jpi.co.jp](http://www.jpi.co.jp) からの申し込みもできます

申込受付FAX 03-5793-9767

お問い合わせ ☎ 03-5793-9765

2020年6月30日(火) 開催 第 15098 回

「インテル(株):With/Afterコロナ時代における 自動車/モビリティ産業の変化の本質と 今後の成長戦略の在り方を提示する」

ホームページ【[www.jpi.co.jp](http://www.jpi.co.jp)】からの申し込みは、

検索画面よりセミナー番号を  
 入力してください。

15098

検索

選択

申込

(フリガナ)

申込記入欄

年 月 日

会社・  
 団体名

所在地 〒

電話 ( ) -

FAX ( ) -

参加者氏名(フリガナ)	所属部署・役職名
	E-mail
	E-mail

■今後のセミナーやご優待情報を他に先駆けて送らせていただきますので、メールアドレスをご記入いただければ幸いです。

備考欄

■個人情報の取扱いについて (必ずお読み下さい)

ご参加のお申込みにあたり、お客様から氏名、住所等の個人情報のご提出をお願いしております。以下のサイトをご確認の上、ご同意いただける場合のみ、個人情報のご提出をお願いします。また、お申込みをもってご同意いただいたものとみなします。<http://www.jpi.co.jp/info/privacy.shtml>  
 なお、サイトをご覧になることができない場合、または上記に関するご質問等ございましたら、以下までお問い合わせください。  
 [日本計画研究所 個人情報保護窓口 東京都港区南麻布 5-2-32 興和広尾ビル 電話番号 03-5793-9761 info@jpi.co.jp]

編集・企画 企画開発部第二課

今回、当該セミナーにご参加されなくても、メールアドレスをご記入いただければ次回以降 E-mail でご案内いたします。  
 メールアドレスのみご登録のかたは右記へを入れてください。